

頁	箇所	誤	正
31	上から2つ目の図中	$\text{Cl} + \text{e}^- \rightarrow \text{Cl}^-$	$\text{Cl} + \text{e}^- \rightarrow \text{Cl}^-$
	4-5行目	・・・エネルギーを電気親和力という。電気親和力が大きい・・・	・・・エネルギーを電子親和力という。電子親和力が大きい・・・
50	3行目	・・・(25°C, 1.0 × 10 ⁵ hPa)では、・・・	・・・(25°C, 1.0 × 10 ⁵ Pa)では、・・・
52	1行目	・・・例にすると、水分子内の酸素原子は非共有電子対を2個持っており、負電荷を帯びている。	・・・例にすると、電気陰性度が酸素の方が大きいため、共有電子対を引き寄せることで部分的に負電荷を帯びている。
63	下図の1行目	炭素原子 ¹² C 酸素原子 ¹⁶ O	炭素原子C 酸素原子O
71	脚注1つ目の2-3行目	化学反応(Chemical Change)と化学変化(Chemical Reaction)・・・	化学反応(Chemical Reaction)と化学変化(Chemical Change)・・・
74	解答4行目	$\text{Ag}^+ + \text{NO}_3^- + \text{Cu} \rightarrow \text{Ag} + \text{NO}_3^- + \text{Cu}^{2+}$	$2\text{Ag}^+ + 2\text{NO}_3^- + \text{Cu} \rightarrow 2\text{Ag} + 2\text{NO}_3^- + \text{Cu}^{2+}$
85	10行目	このように、水に溶解した電解質全体の質量・・・	このように、水に溶解した電解質全体の物質量(またはモル濃度)・・・
87	3行目	・・・ = 1.0 × 10 ⁻⁷ mol/L	・・・ = 1.0 × 10 ⁻⁷ mol/L
	下から4-5行目	約 1.0 ~ 1.0 × 10 ⁻⁷ mol/L の範囲で変化する。	約 1.0 ~ 1.0 × 10 ⁻¹⁴ mol/L の範囲で変化する。
145	表中(イオン結晶に対する物質の例)	酸化カルシウム CuO	酸化カルシウム CaO
	表中(分子結晶の外力に対する性質)	非常に硬い	やわらかくだけやすい
	表中(共有結合の結晶の外力に対する性質)	やわらかくだけやすい	非常に硬い
150	4-5行目	・・・分子中の酸素原子Oは負の電荷(δ⁻)を、2つの水素原子Hは正の電荷(δ⁺)・・・	・・・分子中の酸素原子Oはわずかに負の電荷(δ⁻)を、2つの水素原子Hはわずかに正の電荷(δ⁺)・・・
151	7-8行目	・・・酸素原子Oは負の電荷(δ⁻)を、水素原子Hは正の電荷(δ⁺)・・・	・・・酸素原子Oはわずかに負の電荷(δ⁻)を、水素原子Hはわずかに正の電荷(δ⁺)・・・
185	4行目	・・・→反応速度は大きい	・・・→反応速度は小さい
	6行目	・・・→反応速度は小さい	・・・→反応速度は大きい
201	1行目	・・・ ⇌ NH ₃ + H ⁺	・・・ ⇌ NH ₃ + H ₃ O ⁺
203	脚注3つ目の下から3行目	1910年頃より、19族	1910年頃より、18族
211	脚注図	<p>十酸化四リン P₁₀O₁₀ の構造</p>	<p>十酸化四リン P₁₀O₁₀ の構造</p>

214	脚注図	<p>二酸化ケイ素 SiO_2 の構造</p>	<p>二酸化ケイ素 SiO_2 の構造</p>
215	演習 6 行目	(3) 一酸化炭素は、・・・	(3) 一酸化窒素は、・・・
218	9 行目	$\text{Na}_2\text{CO}_3 + 2\text{HCl} \rightarrow 2\text{NaCl} + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}_2$	$\text{NaHCO}_3 + \text{HCl} \rightarrow \text{NaCl} + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}_2$
	12 行目	$\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \cdots$	$2\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \cdots$
219	12 行目	$\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \cdots$	$2\text{NaHCO}_3 \rightarrow \text{Na}_2\text{CO}_3 + \cdots$
	下から 2 行目	$\text{NH}_4\text{Cl} + \text{Ca}(\text{OH})_2 \rightarrow \cdots$	$2\text{NH}_4\text{Cl} + \text{Ca}(\text{OH})_2 \rightarrow \cdots$
230	下表の 3 行 3 列目	クロム酸イオン CrO_4^{2-}	クロム酸イオン CrO_4^{2-}
236	11 行目	腐食性に富み、・・・	耐食性に富み、・・・
241	下から 6 行目	$\text{Zn} + 2\text{OH}^- \rightarrow \cdots$	$\text{Zn}^{2+} + 2\text{OH}^- \rightarrow \cdots$
243	下から 1 行目	CrO_7^{2-} に戻る（下図）。	$\text{Cr}_2\text{O}_7^{2-}$ に戻る（下図）。
261	下から 4-5 行目	水に溶けない。	水に溶けにくい。
263	下から 1 行目	$\text{CH}_4 + \text{O}_2 \rightarrow \text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O}$	$\text{CH}_4 + 2\text{O}_2 \rightarrow \text{CO}_2 + 2\text{H}_2\text{O}$
266	下から 3 行目	・・・の赤褐色は脱色される。	・・・の赤紫色は脱色される。
275	脚注 1 つ目	ホルミル基-CHO もカルボニル基に含める。	この脚注は削除 （“に含める”という言い方だと”ホルミル基=カルボニル基”という解釈となるので不適）
287	解答 (2)	<p>(2)</p>	<p>(2)</p>
308	上図	$\begin{array}{c} \text{CH}_2\text{OH} \quad \text{O} \\ \quad \diagdown \\ \text{C} - \text{H} \quad \text{C} - \text{H} \\ \quad / \\ \text{H} \quad \text{OH} \end{array}$ <p>リボース</p>	$\begin{array}{c} \text{HOH}_2\text{C} \quad \text{O} \\ \quad \diagdown \\ \text{H} - \text{C} - \text{H} \quad \text{C} - \text{H} \\ \quad / \\ \text{H} \quad \text{OH} \end{array}$ <p>リボース</p>
315	演習 (2) の解答	单糖類とスクロース以外の二糖類には、還元性がある。	二糖はトレハロースにも還元性は無いので、 “单糖類とスクロース以外の二糖類には、還元性がある。”という記載は不適である。二糖は 還元性を示す部分同士が縮合するケースは他にも考えられる。
330	下表の 1 行 7 列目	ポリメタクリル酸 (PMMA)	ポリメタクリル酸メチル (PMMA)